



開院 1 周年記念号

- 1 面：開院 1 周年にあたり
糖尿病（2）検査について
- 2 面：院長に大腸ポリープ
健診のすすめ
- 3 面：特定疾患の患者さんへ 他

開院 1 周年にあたり

昨年 9 月 1 日に開院して以来、はやいもので 1 年がたちました。前の勤務先である八尾徳洲会総合病院から引き続き来ていただいている患者さん、新たに診療させて頂くことになった患者さん、あわせて約 1000 人の患者さんの診療をさせて頂きました。

勤務医時代と違って、何から何まで自分たちでしなければならず、慣れないことばかりで、みなさんに多大なご迷惑をおかけしたことと思います。どうか一年間がんばれたのもみなさんのご支援のおかげです。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

不景気で史上最悪の失業率などと暗いニュースが多い中、医療の世界も他と同じで、大変な時代です。みなさんのお宅に、市や健康保険組合から「医療費のお知らせ」という郵便物が届いていると思います。かかった医療費を通知して、みなさんの自覚をうながして医療費を減らそうという目的があるようです。確かに市販薬で済むことも多く、そういう意味では医療費は減らせるかもしれませんが、ただ、市販薬でぎりぎりまでがまんした結果、風邪をこじらせて肺炎になる可能性もあります。それに、市販薬を買うお金は、国からすると医療費ではないのですが、私たちにとっては支払う相手が違うだけの医療費なのです。

現在、糖尿病にかかる医療費の半分以上は、腎不全に対する血液透析治療などの合併症のために使われています。糖尿病そのものの治療費はインスリンを使っても、（10割負担で）1か月2～3万円ですが、血液透析にかかる費用は50万円以上です（実際の患者さんの負担はわずかですが）。糖尿病の治療を十分に受けずに、失明したり、腎不全になって血液透析を受けなければならなくなった患者さんを何十人と見てきました。これからは経済的な理由で十分な治療を受けられない患者さんが、今まで以上に増えてくる可能性があります。

初期の治療を十分に受けられれば、結果的に合併症を減らして医療費を削減できるのですが、これから日本の医療制度はどう変わっていくのでしょうか。

景気が悪くて失業者が増えたり収入が減ると、結果的に税収入や健康保険料が減り、医療費にしわ寄せがきます。健康保険（医療保険）の維持のために、介護関係のサービスを切り離すのが来年4月から実施される介護保険です。さらに老人医療の負担増（1割負担？）など、今以上にきびしい状況になるかもしれません。

ただ、薬剤一部負担金の廃止（老人医療の方は今年7月から廃止されましたが、老人以外の方も廃止されます）、薬価改正（おそらく薬剤費は下がると思います）があり、来年4月からの医療制度（一番関心のあるのは医療費ですが）の改革からは目が離せません。

みなさんの健康を守るために、がんばるのは当然ですが、できるだけ医療費の負担を少なくしつつ、十分な医療ができるよう努力したいと思います。ご意見ご要望があれば、お気軽にお申し出下さい。

院長 菊池 博

糖尿病（2） 検査について

前月号でも書きましたが、もう少し詳しく説明します。

1. 空腹時血糖値：126mg/dl以上

「空腹時」とは8時間以上絶食（カロリーのない水やお茶はかまいません）の状態と考えて下さい。

2. 随時血糖値：200mg/dl以上

食事時間に関係なく採血します。

3. 75g糖負荷試験で2時間目の血糖値：200mg/dl以上

空腹時に75グラムのぶどう糖をのんでもらい血糖値の変化を見ます。

通常は0分（ぶどう糖をのむ前）・30分・60分・120分の血糖値と0分・30分のインスリンを測定します。

当院で行っています。予約はいりません

上記1・2・3のいずれかひとつが1回でもあれば**糖尿病型**。別の日に行った検査で2回以上確認できれば、**糖尿病**と診断されます。

4. HbA1c（グリコヘモグロビン）が6.5%以上

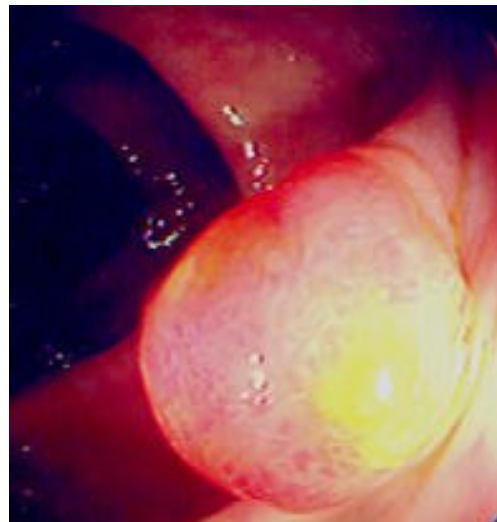
糖尿病型でも上記4があれば、1回の検査だけで糖尿病と診断します。当院で測定しています。

尿検査は、個人差が大きく診断基準にはありません。ただ、手軽にどこでもでき、目安にはなります。通常、血糖値が160以上になると尿に糖が出ます。

5. 空腹時に尿糖が出れば、糖尿病の可能性が非常に高い。

空腹時に尿糖が出ないからといって糖尿病は否定できません（血糖値が126～160の間の場合です）

尿の試験紙は薬局で売っています。水洗トイレに流せる試験紙も最近発売になりました。お気軽にご相談下さい。



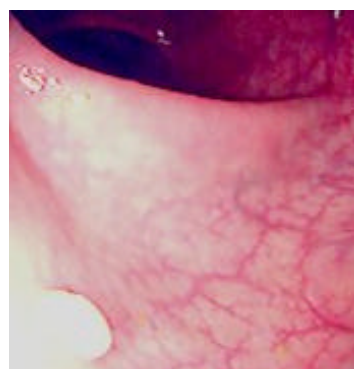
ご報告 大腸ポリープがありました！

8月25日に、胃カメラと大腸ファイバーを受けました。

胃カメラは、半年前に受けていて、今回は5回目ですが、前回よりも胃炎がひどくなっていました。8月号でご紹介したピロリ菌がいるかどうかは検査中ですので次号で発表します。

大腸の方は、2年前にはじめて受けて今回は2回目ですが、上行結腸（盲腸の近く）に左上の写真のような結構大きな（といっても1センチくらいですが）ポリープがありました。また、S状結腸や直腸にも小さなポリープ（左中と下の写真）がありました。どれも電気で焼いて切除しましたので、きれいになりました。ガンでないかどうかは検査中ですが、まず違うはずです。

このくらいの大きさでは何も症状はありません。あと一年放置していたらと考えると、ちょっとゾッとします。



健診のすすめ

どんなに品行方正な生活をしていても、どんなに健康に自信があっても、さけられない病気もあります。

たとえば、喫煙は肺がんの原因になりますが、タバコを吸わない人が肺がんにならないわけではありません。お酒を飲まなくても肝臓が悪くなる場合もあります。

平成8年の日本人の死亡原因を右のグラフにしました。多くの病気は年齢とともに発病の可能性が高くなります。

特に3大成人病といわれる、がん（悪性新生物）・脳卒中・心臓病で全体の4分の3（74%）を占めています。したがって、定期的に検査を受け、早期に病気を発見すれば長生きできるともいえます。

上記の私の大腸ポリープも、症状は全くありませんでした。放置したらどうなるかはわかりませんが、早期治療にこしたことはありません。

時間的に余裕があれば、私も年に2回くらい人間ドックを受けたいのですが、そうもいきません。ただ、今回のようなことがありますので、これからは年1回は検

査を受けなければいけないと思いました。

厳密には、何も症状のない場合の検査は、健康保険では受けられません。ただ、少しでも症状がある場合には健康保険が使えますので、検査を受けましょう。会社の定期検診でも簡単な最低限の検査しかない場合は、不十分です。検査の内容を考えると、1泊2日の人間ドックは必要ではないでしょうか。

当院では、今までの広報誌でお知らせしてきたように、胃および大腸の内視鏡検査・超音波検査等、病院での検査に匹敵する内容の検査を行っています。内視鏡によるポリープ切除手術も行っています。お気軽にご相談下さい。

八尾市民検診のお知らせ

基本健康診査（40才以上は年1回無料）

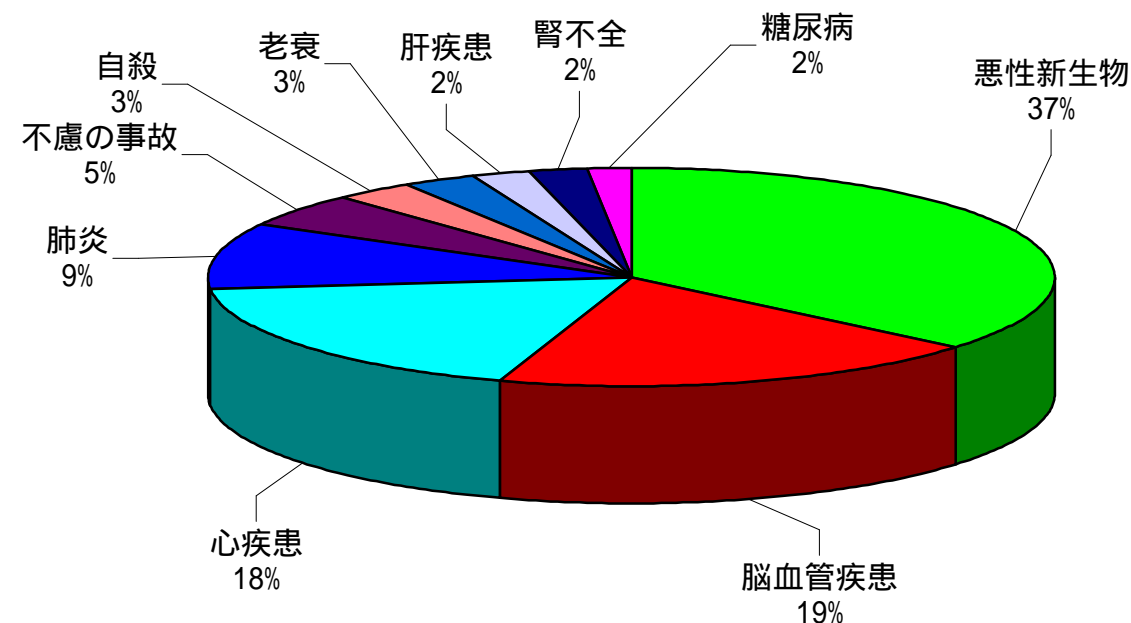
問診・診察・血圧測定・尿検査・血液検査・心電図

大腸がん検診（40才以上は年1回600円；70才以上は無料）

問診・便潜血反応（2回）

予約は必要ありません。お気軽にお受け下さい。

日本人の死亡原因（平成8年）



注）死亡病名について：がんで亡くなくても、心不全とされることも結構あります。また、糖尿病の合併症で脳卒中や心筋梗塞などを起こした場合、それによる死亡になってしまいます。つまり、糖尿病そのもので亡くなる方はわずかでも、糖尿病に関係した病気で亡くなる方は、はるかに多いはずで

特定疾患の方へお知らせ（「やお市政だより」より）

- ・ **老人医療一部負担金助成制度（65才以上）**があります。当院窓口での一部負担金（1回530円、1か月4回まで）が不要になります。申請が必要です。（特定疾患・身体障害以外の方は、所得制限があります）
申請・問い合わせ先：市役所福祉医療課（電話24-8528）
- ・ **特定疾患者給付金**（年額1万円）がもらえます。申請が必要です。
申請・問い合わせ先：市役所障害福祉課（電話24-3859）

特定疾患とは、原因不明のいわゆる難病で、44の疾患が定められています。（都道府県によって対象疾患は多少異なります）
現在、下記の疾患の方が当院に通院しておられます。

潰瘍性大腸炎
原発性胆汁性肝硬変
特発性血小板減少性紫斑病

訪問診療・往診について

時間の許す限り行います。ご相談下さい。
往診等の交通費は実費請求が認められていますが、当院では頂いておりません。
また、往診の費用は往診料等の加算がありますが、老人の方は通院と同額の負担金（1回530円、月4回まで）のみです。

検査の予約について

レントゲン、心電図、八尾市の検診等は予約は不要です。
超音波検査も随時行っていますので予約は不要です。
胃カメラは、原則として朝の診察前（8時半）あるいは後（12時）に行っています。他の診療所からの紹介が多いため、できるだけ予約をお願いします。
大腸ファイバーは、前もって下剤等を飲んでいただく必要がありますので、原則として予約をお願いします。
ただし、何か症状のあるときに検査をするのが一番ですので、可能な限り検査をさせていただきます。
検査の日時等は、できる限り患者さんのご都合に合わせますので、お気軽にご相談下さい。

駐車場について

車でお越しの患者さんは、ビル正面（ファミリーロード入口）の立体駐車場（八尾パーキングプラザ）をご利用下さい。
ビル裏側の駐車場は業務用で、チェーンゲートで入れません。ご了承下さい。
八尾パーキングプラザをご利用の方は、当院の会計時に駐車券をお見せいただければ、1時間あるいは2時間分の無料駐車券をお渡しします。
なお、無料券は1回の駐車につき2時間分までしか使えませんので、検査等で2時間以上かかりました場合は、誠に申し訳ありませんが、超過分のご負担をお願いいたします。

地域振興券について

当院でも地域振興券をご利用になれます。
使用可能な期間は、**9月22日（水）まで**です。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前9～12							×
午後4～7			×			×	×

受付開始は、午前は8時45分、午後は3時45分です。
診療の予約も受け付けております（電話でも結構です）。

菊池内科（内科・消化器科）

〒581-0003 八尾市本町7-11-18 八尾メディカルアベニュー2F
電話 0729-90-5820 ファックス 0729-90-5830
ホームページ <http://www.kikuchi-clinic.com/>
電子メール hiroshi@kikuchi-clinic.com

当院の広報誌はインターネットのホームページでもご覧になれます（コンピューターの機種に関係なく印刷もできます）。（PDFファイルですので、アドビ社のアクロバット・リーダー(Adobe Acrobat Reader)というソフト（プログラム）が必要ですが、これはインターネットや雑誌の付録等で無料で入手できます）
コンピューターやインターネットについて、わかりにくいことがあれば、何でもお気軽にお問い合わせ下さい。